

令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）活用事業の評価について

1. 河内長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

少子・高齢化に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への一極集中を是正し、活力ある社会を維持していくため、「まち・ひと・しごと創生法」が制定されたことを受けて、本市では、国の長期ビジョン及び総合戦略を勘案し、本市人口の現状と将来の展望を提示する「まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」及び地域の実情に応じた5か年の施策の方向を提示し、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環の確立と、その好循環を支える「まち」の活性化を図る「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）を策定しています。

総合戦略の取り組みのうち、令和7年度は以下の4事業について、国より新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の交付を受け、事業を実施しています。

- ・産官学民連携によるオール河内長野の地域活性化事業（事業期間：令和6年度～令和8年度）
- ・デジタル技術を活用した多様なコミュニティ創出による地域活性化事業（事業期間：令和5年度～令和7年度）
- ・まちの持続可能性向上事業（事業期間：令和7年度～令和9年度）
- ・まちの賑わいの好循環を創造する拠点機能強化推進事業（事業期間：令和7年度～令和9年度）

2. 評価の概要

今回の行財政評価委員会では、総合戦略の主な取り組みとして、令和7年度に新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の交付を受けた事業について、市で実施した内部評価に対し、外部の視点で評価していただきます。

評価対象事業	評価資料	
	要素事業	
産官学民連携によるオール河内長野の地域活性化事業	○総合シート	
（要素事業1） つながる河内長野推進にかかるK F F 運営事業	○評価シート ○参考資料	
（要素事業2） つながる河内長野推進事業	○評価シート ○参考資料	
デジタル技術を活用した多様なコミュニティ創出による地域活性化事業	○総合シート	
（要素事業1） デジタル技術を活用した新たなコミュニティの創出事業	○評価シート	

(要素事業2) 主体的な地域活動への参加を促すシ ビックプライドの醸成	○評価シート
まちの持続可能性向上事業	○総合シート
(要素事業1) 空き家の循環促進事業	○評価シート
(要素事業2) 住み慣れた場所で暮らし続けられる 環境整備事業	○評価シート
(要素事業3) まち魅力向上・転入促進事業	○評価シート
まちの賑わいの好循環を創造する拠点 機能強化推進事業	○総合シート
(要素事業1) 設備整備・用地造成等 道の駅「奥河内くろまろの郷」エ リア駐車場増設工事	○評価シート

3. 評価の方法

「総合シート」・「評価シート」及び参考資料により、事業の内容を確認いただき、「総合シート」に記載している事業の目標及び数値目標（KPI）を達成するために、評価年度に実施した取組が効果的であったか、「総合シート」の下記部分に評価の記入をお願いします。

【委員会評価】①～③を選択してください。

【評価等に対する意見】事業に関するご意見等を記入してください。

《「評価シート」・委員会評価 欄》

委員会評価	【委員会評価】 下記から選択して下さい。	【評価等に対する意見】
	取組事業が評価交付金事業の 目標・KPI達成するために ① 妥当である ② 概ね妥当である ③ 検討を要する	

<参考：評価シートについて>

■総合シート

交付金事業ごとに、事業全体の目標や数値目標（KPI）等について記載しています。

事業名称等	交付金事業の名称、事業全体の目標及び概要を記載しています。
数値目標及び実績	事業全体の数値目標（KPI）と、その実績を記載しています。また、指標の状況及び今後の事業全体の考え方について記載しています。
委員会評価	本委員会にて評価の記入をいただきたい箇所です。 評価対象事業が事業の目標・KPIを達成するために効果的であったか、「①妥当である」、「②概ね妥当である」、「③検討を要する」より選択してください。

■評価シート

事業を構成する要素事業ごとに、具体的な事業の内容や行政の内部評価、今後の課題等について記載しています。

実施事業	評価年度に実施した具体的な取り組みの内容について記載しています。また、その成果について、できる限り具体的な数値で表せるよう、参考指標を示しています。
担当者評価	評価年度に実施した要素事業が、交付金事業の目標及びKPIを達成するために効果があったかとの視点より事業担当部署が評価を行い、その評価内容についてコメントを記載しています。
改善	今後の課題や取り組みの方向性について記載しています。